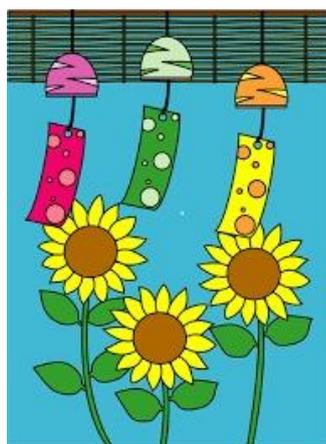


さいせき・函館

▽今年も大雨の被害が九州地方広範囲にとんでもない雨量による浸水被害が発生している。新型コロナウイルスも依然感染者も微増して来ている現状。地震にしても日本はじめ世界的に休む事を知らず揺れている。いったい、どうなっているのか不安である。国際的に見ても中国の横暴さが我が国の領有を脅かしている。その現状を満足に理解しているのか、政治家の皆様は、党を二つ一つに、名前をどうするこつする議論。▽もっと、政府を追及するばかりでなくもう少し国益に沿った考え方を与野党一丸となつてやらなくては我が国、日本は迷走する国になり、災害発生と同時に他国に占領される危機感を覚える。▽もう少しヒジョーンが欲しいものである。あまりにも平和な国になつてしまい人の痛みを感じなくなり、閉鎖的な自己主張の強い国民を創り上げてしまった気がする。

▽その様な事はかり考えていると、お前もそつだ。と言われる事が恐ろしい。今年も、これ以上様々な災害が起こらない事を願うばかりです。その為にも備えが大事。しっかりとしたインフラ整備に我々の砕石を是非、使って頂きたい。



砕石協北海道地方本部・北海道砕石協同組合連合会

①令和2年度採石業務管理者の試験実施要項について

日時 令和二年十月九日 午前十時～実施機関 各振興局

産業振興部商工労働課

願書受付期間 八月十九日～九月九日
受験手数料 八二〇〇円

②北海道砕石だより No.一三八発行
令和二年度砕石関連三団体(「北海道国有林採石協会」「北海道砕石協同組合連合会」「一社・日本砕石協会北海道地方本部」)の各通常総会が五月二十日(「協会事務所会議室」)で開催を掲載。

③経済産業省から火薬類の管理徹底について通達がありました。平成30年、令和元年全国各地で豪雨や台風等による多数の被害が発生しました。火薬類取締法に基づき製造、貯蔵、消費及び廃棄の各段階において適切な管理が求められています。本年度も保管状況を再確認するなどして管理の徹底をお願い致します。

④令和二年度 採石災害防止技術指導の実施について
◎本年度、函館支部会員事業所である鉄山協和組が積極的に対応して下さることにになりました。

日程は、九月十五日午前中との事です
この技術指導は、採石災害防止技術指導員が主体となり、岩石採取場で担当者との意見交換を行いながら採石技術指導基準書(平成15年版)に基づいて

採掘・破碎・及び選別、排水処理、廃土石更に、排石処理、採掘終了時の措置等採取場の全般に於いて指導を受けるものです

道南地区砕石協同組合・協会動向

①巡回指導の日程について
事務局にて渡島総合振興局との日程調整の結果本年度は、左記日程で決定いたしましたので報告します。

- ◎九月一日(火) 十一時から
・福島町 吉岡砕石工業(株)
- ◎九月二日(水) 十時半より
・森町 (有)明和砕石
- ・七飯町 (株)七飯砕石工業
- ・七飯町 (有)松田砕石
- ・函館市 桔梗石材工業所
- ◎九月四日(金) 十時半より
・函館市 下海岸砂利工業(株)
- ・函館市 (有)尻物産
- ◎鉄山協和組は技術指導の中で実施
- ◎本年度は、密集を回避する観点から
理事長・専務理事・緑化対策正副委員長と事務局計5名にて実施する事に致しました。



②熱中症に注意

熱中症を引き起こす条件は、環境・行動
身体の調子によるものが考えられます。
それらの中で様々な要因が、身体の調整
機能のバランスを崩し、熱中症になりま
すので注意して下さい。

◎環境面として

気温が高い、湿度が高い、風が弱い、
締め切った屋内等があります。

◎行動面として

激しい労働や運動、長時間の屋外作業
等があります。

◎カラダの面として

持病がある、低栄養状態、二日酔い
寝不足と言った体調不良があります

・正常な体温調節機能が来ていると、
体温が上昇しても、調節機能が働いてカ
ラダから熱を逃がします。

調節機能のバランスの破綻が起ると、
体温の上昇と調節機能のバランスが崩
れどんどんカラダに熱が溜まって熱中
症になります。新型コロナウイルスと同様に
注意して下さい

